

2027年3月期 第1四半期決算説明資料

2026年8月6日

芝浦機械株式会社

2027年3月期 第1四半期決算概要

＜本編中の用語注釈＞

射出	： 射出成形機	(成形機セグメント)
ダイカスト	： ダイカストマシン	(成形機セグメント)
押出	： 押出成形機	(成形機セグメント)
工作	： 大型の工作機械	(工作機械セグメント)
精密	： 超精密加工機	(工作機械セグメント)
制御	： 制御機械セグメント	

※本編で使用されている“BSF”は、“リチウムイオン電池向けセパレータフィルム製造装置”を示しています。

業績サマリー（対前年同期）

Shibaura Machine

（単位：億円）

	2026年度1Q (A)	2025年度1Q (B)	差異 (A-B)
売上高	211	309	△ 98
営業利益	△ 6	9	△ 15
利益率	△ 3.1%	3.0%	△ 6.1pt
経常利益	△ 2	10	△ 12
利益率	△ 1.2%	3.3%	△ 4.5pt
親会社株主に帰属する 四半期純利益	△ 0	8	△ 8
利益率	△ 0.1%	2.8%	△ 2.9pt
受注高	323	238	+85
為替レート（USD）	162 円	145 円	

※営業利益為替感応度（US\$）
1 円につき約 4 千万円／年（円安は利益増加）

前年同期比 減収・減益、受注高増加

■ 売上高

- ・射出成形機、大型の工作機械、超精密加工機、制御機械が増加も、中国における押出成形機のEV用「BSF」の減少により、全体の売上高は減少

増加セグメント：工作機械、制御機械

減少セグメント：成形機（射出：増加、ダイカスト：減少、押出：減少）

■ 営業利益・経常利益・四半期純利益

- ・売上規模減少により、営業利益・経常利益・四半期純利益とも減益

■ 受注高

- ・市況好調な大型の工作機械・超精密加工機が大幅に増加

増加セグメント：工作機械、制御機械

減少セグメント：成形機（射出：減少、ダイカスト：減少、押出：増加）

受注高 (セグメント)

Shibaura Machine

(単位：億円)

差 異

+85
(+35.6%)

その他
+1
(+15.9%)

制御機械
+7
(+47.1%)

工作機械
+87
(2.6倍)

成形機
△9
(△5.8%)

238

323

6

22

140

154

その他

5

制御機械

15

工作機械

53

成形機

163

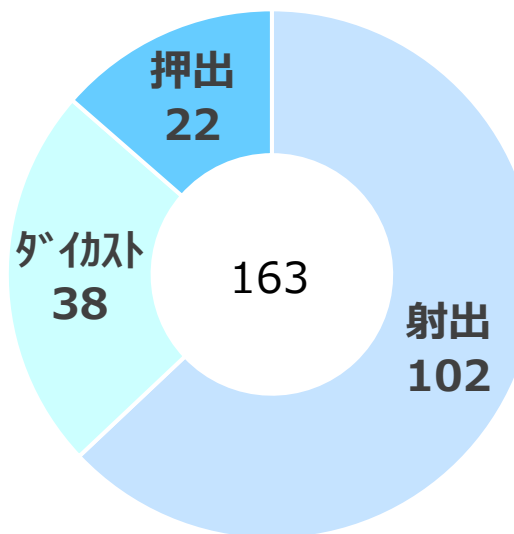
25/1Q

26/1Q

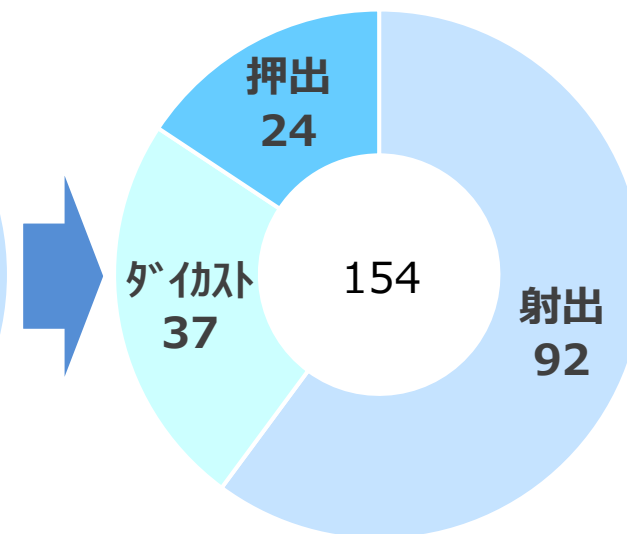
(単位：億円)

成形機内訳

25/1Q



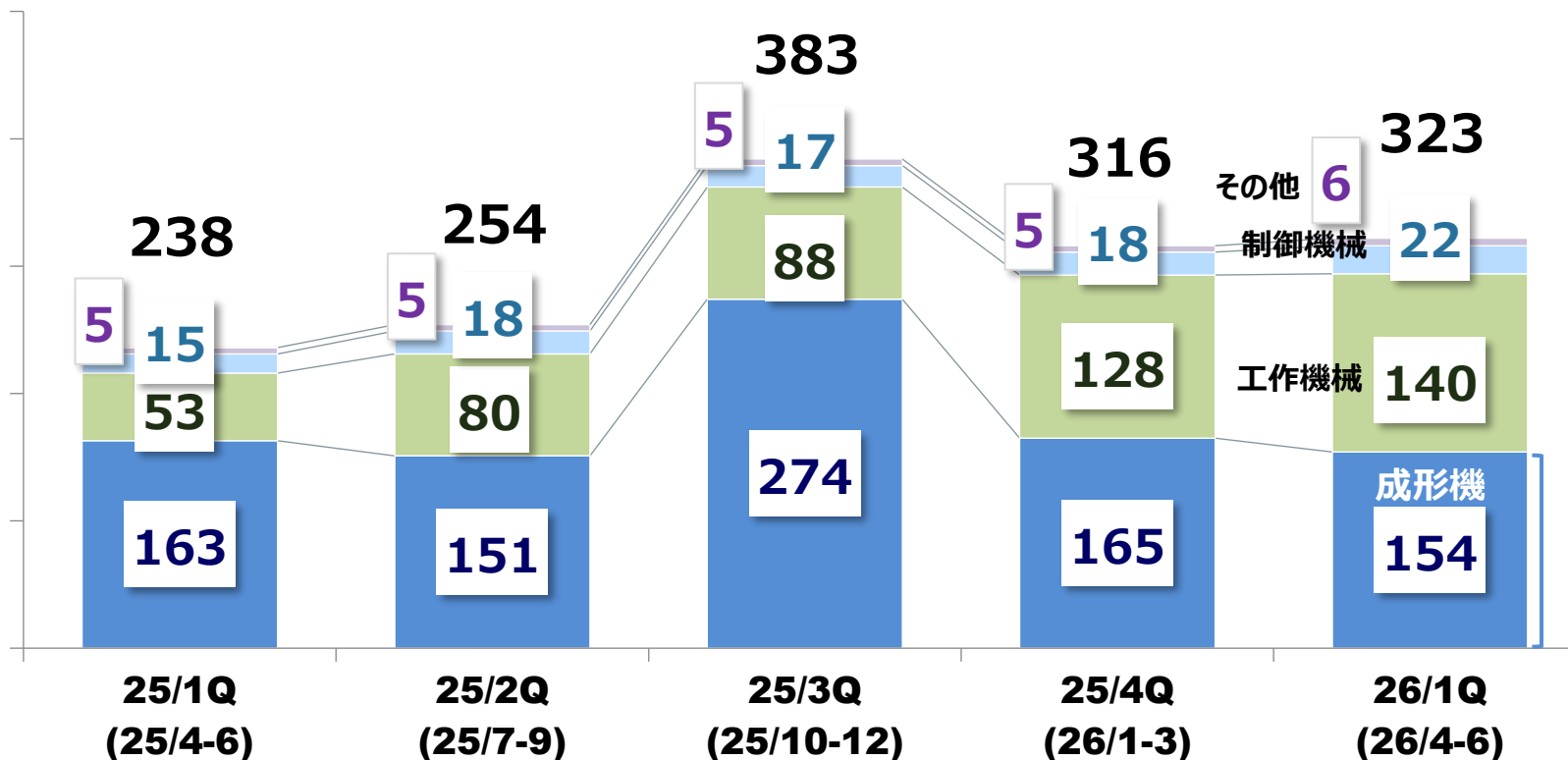
26/1Q



受注高推移（セグメント）

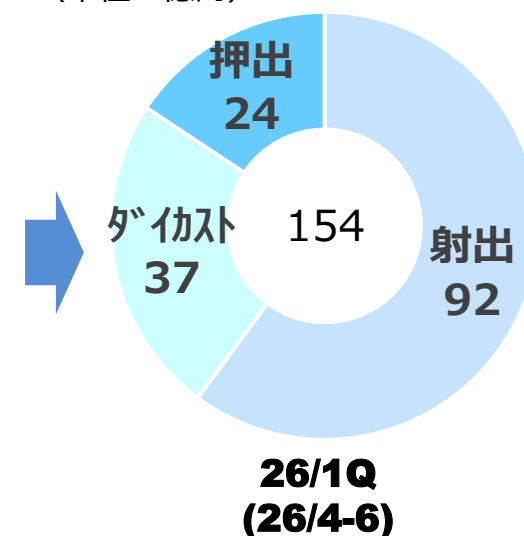
Shibaura Machine

（単位：億円）



成形機内訳

（単位：億円）



足元の受注状況

- 【射出】【ダイカスト】 自動車市場停滞の影響もあり設備投資様子見が継続
- 【押出】 EV用以外にESS※用（再生可能エネルギー・データセンター）需要も増加
- 【工作】 エネルギー、航空宇宙向け、国内における造船、防衛関連向け等需要活況
- 【精密】 AI普及拡大によるデータセンター用光通信向け特需継続、車載レンズ向け等需要堅調
- 【制御】 システムエンジニアリング注力

※ESS：Energy Storage System（エネルギー貯蔵システム）

売上高（セグメント）

Shibaura Machine

（単位：億円）

差 異

309

211

△98
(△31.8%)

その他 7

その他
△2
(△22.3%)

制御機械 19

制御機械
+2
(+7.9%)

工作機械 44

工作機械
+7
(+16.5%)

成形機

243

成形機
△106
(△43.4%)

5

21

51

137

調整額

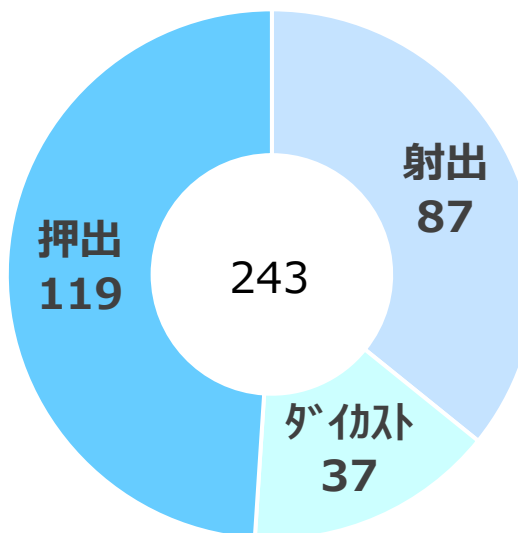
25/1Q

26/1Q

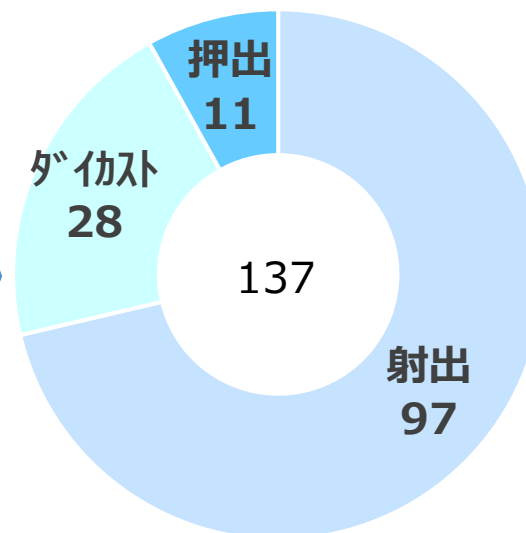
（単位：億円）

成形機内訳

25/1Q



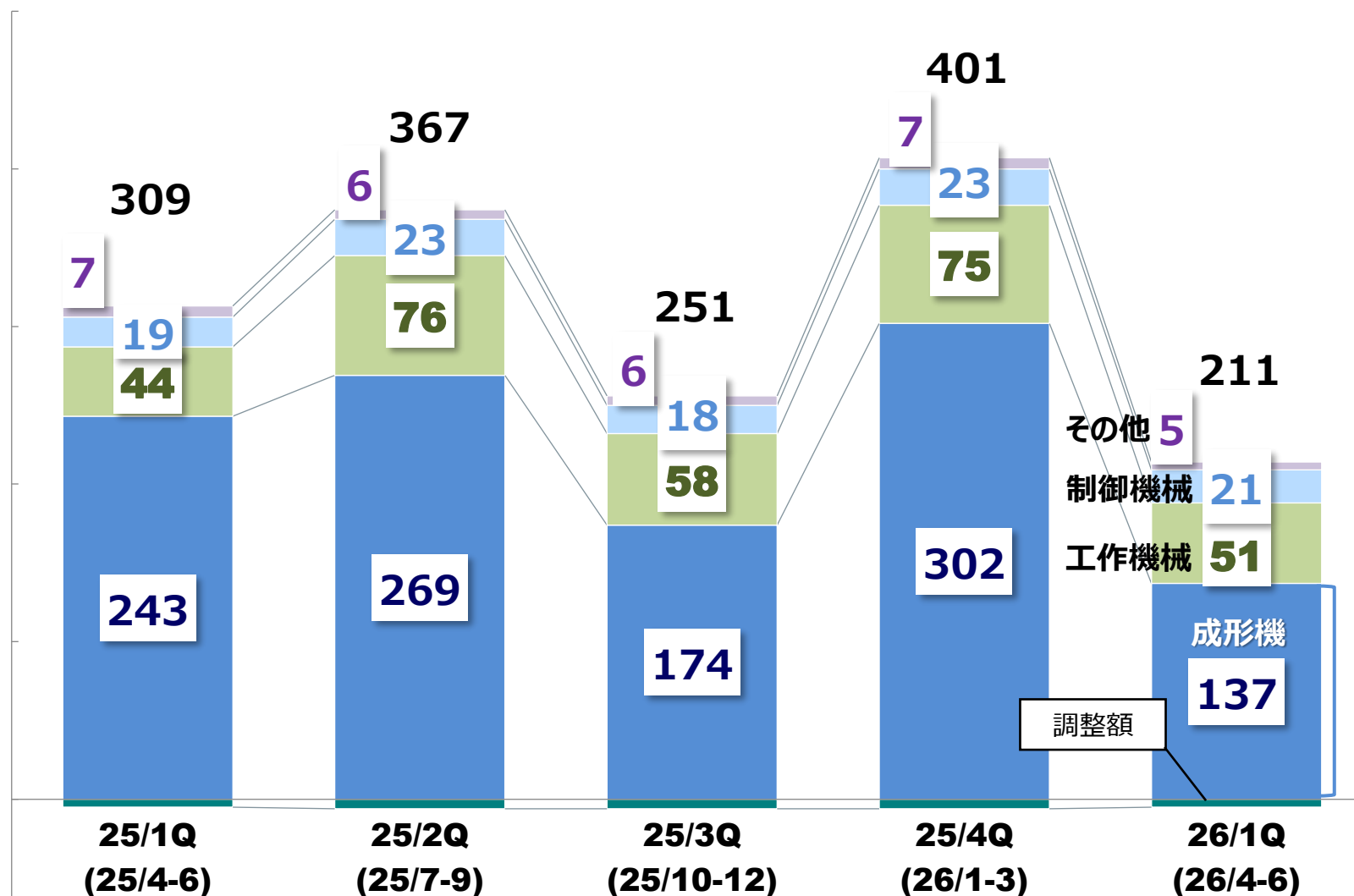
26/1Q



売上高推移（セグメント）

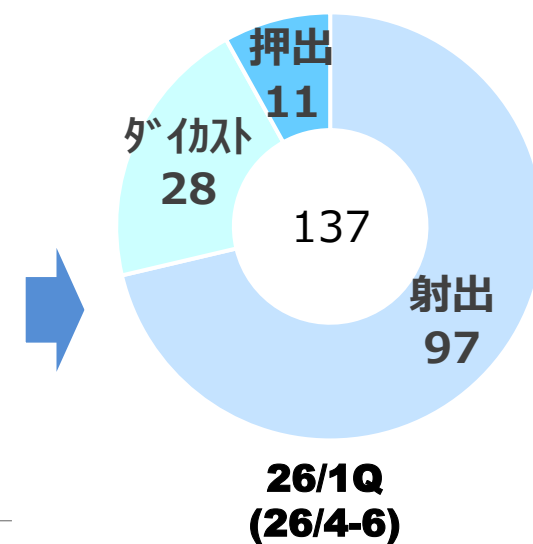
Shibaura Machine

（単位：億円）



成形機内訳

（単位：億円）

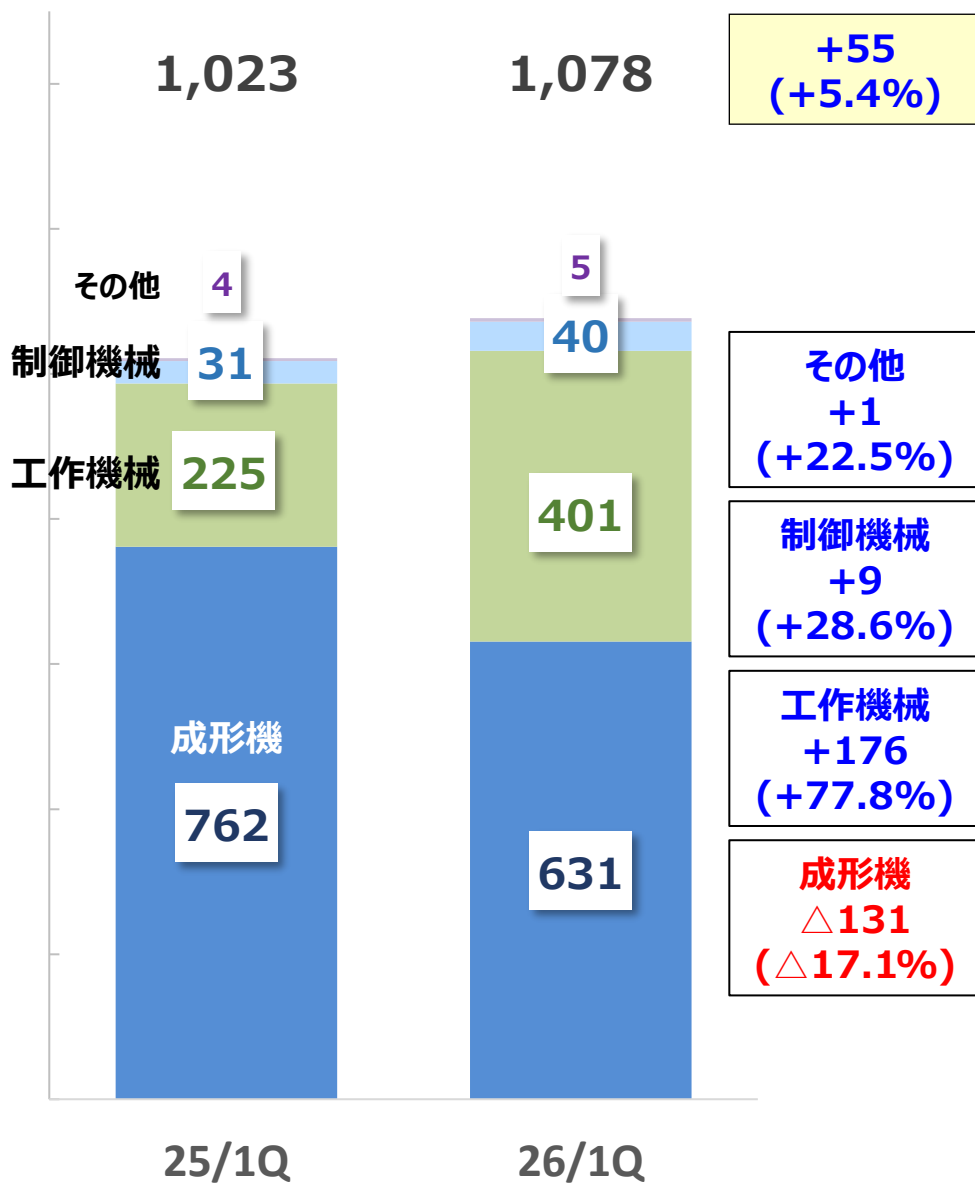


受注残高（セグメント）

Shibaura Machine

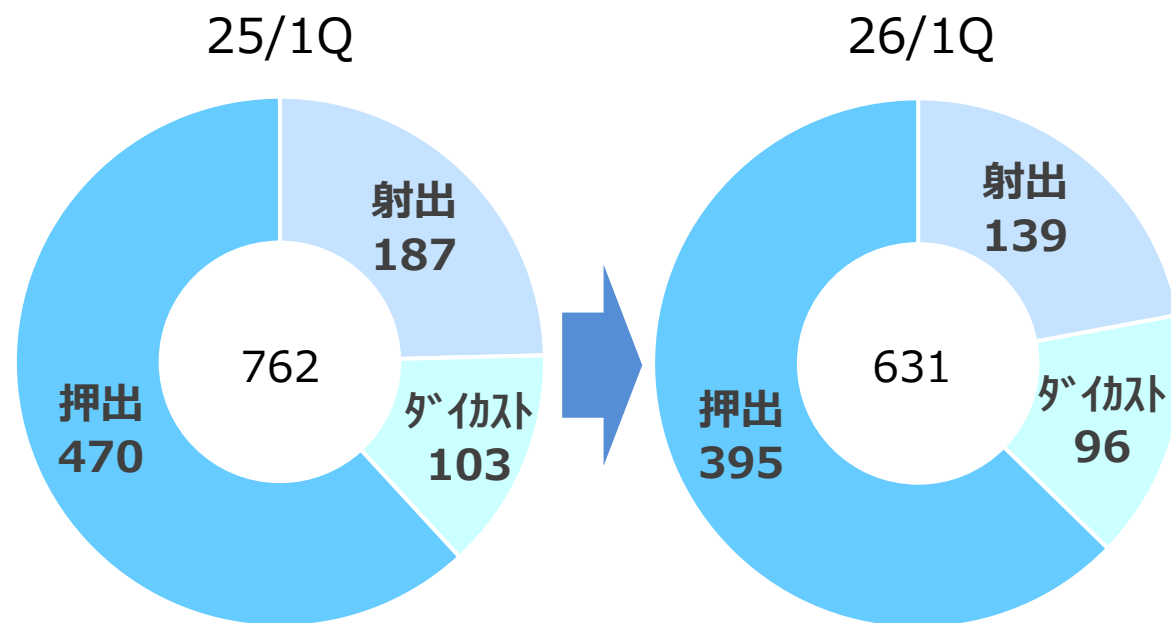
（単位：億円）

差 異



（単位：億円）

成形機内訳



営業利益（セグメント）・経常利益・四半期純利益

Shibaura Machine

(単位：億円)

(単位：億円)

営業利益

△15 (－%)

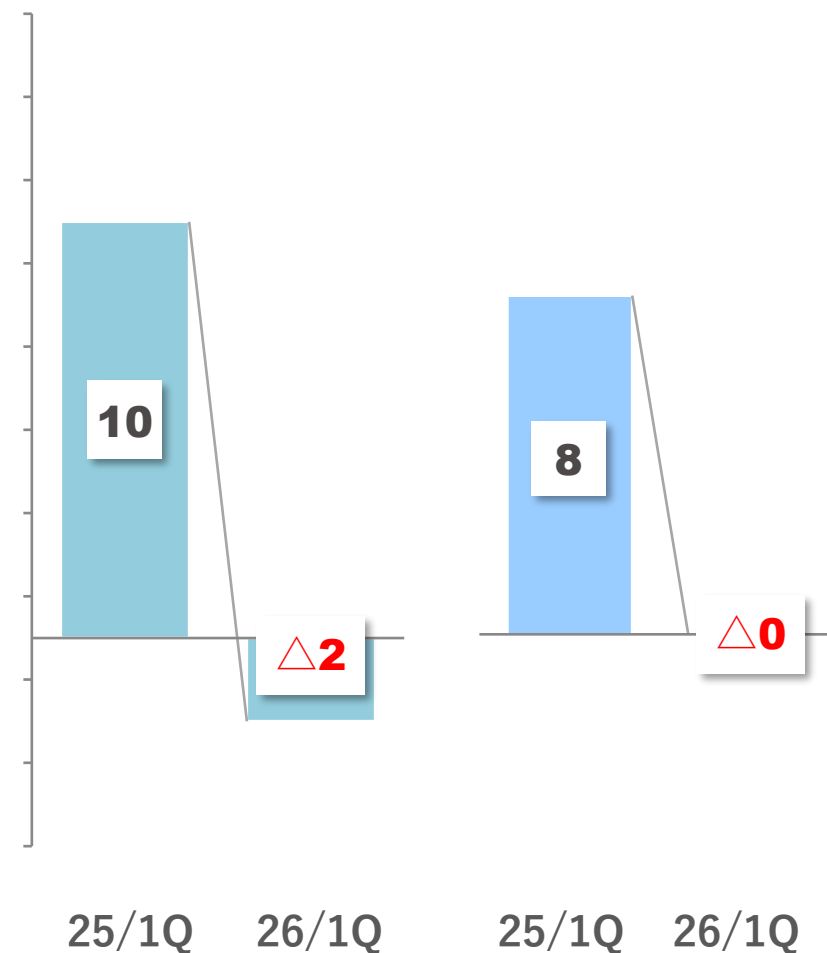
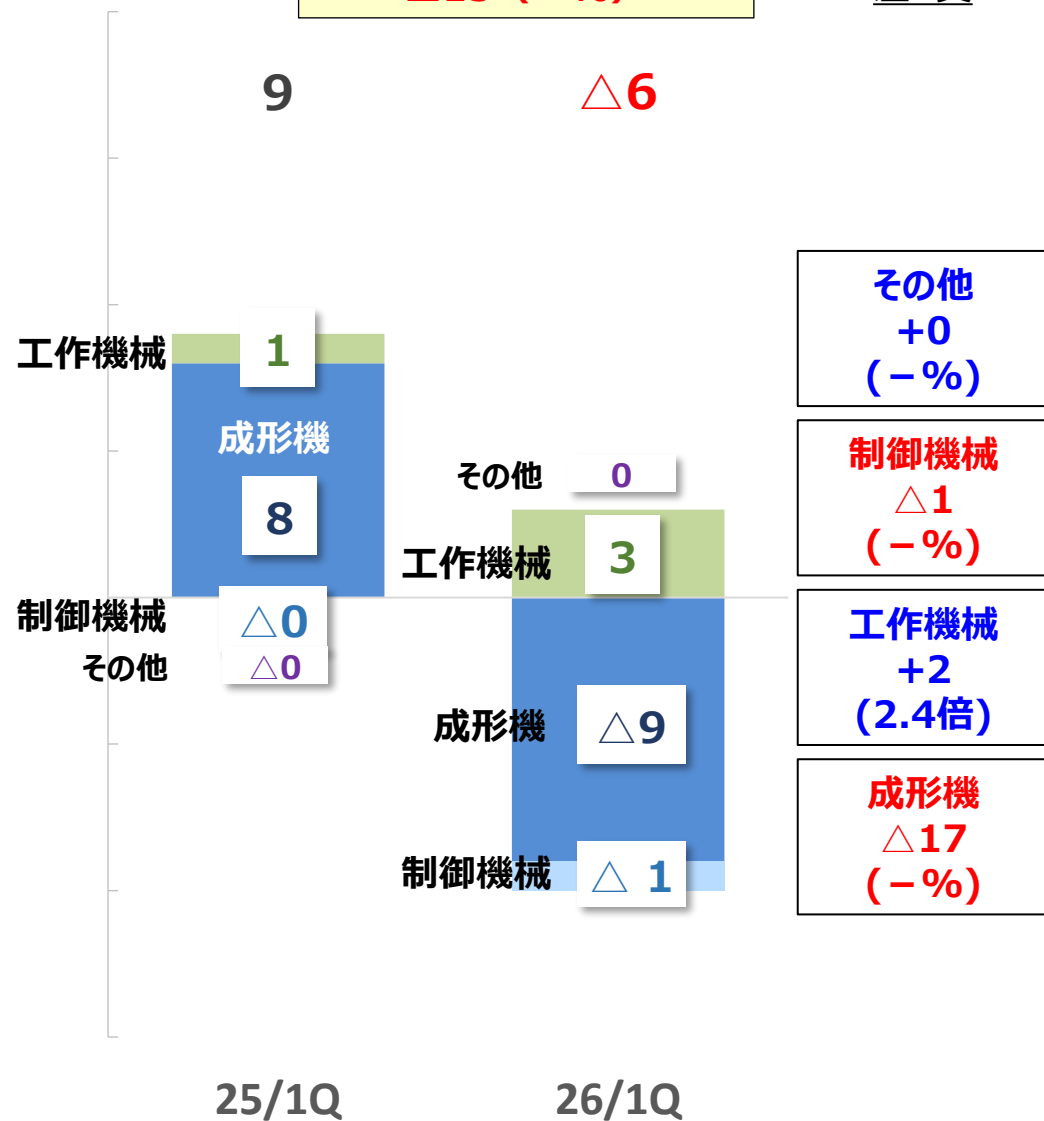
差異

経常利益

△12 (－%)

四半期純利益

△8 (－%)



セグメント業績

Shibaura Machine

(単位：億円)

業績要因分析

成形機	26/1Q (A)	25/1Q (B)	差異(A-B)	
			金額	率
売上高	137	243	△ 106	△ 43.4%
営業利益	△ 9	8	△ 17	—
利益率	△ 6.8%	3.6%	—	△ 10.4pt

ポジティブファクター

【射出】国内、欧州、中国で増加

ネガティブファクター

【押出】中国におけるEV用「BSF」の減少

工作機械	26/1Q (A)	25/1Q (B)	差異(A-B)	
			金額	率
売上高	51	44	+7	+16.5%
営業利益	3	1	+2	+2.4倍
利益率	6.9%	3.3%	—	+3.6pt

ポジティブファクター

【工作】国内における産業機械及び造船向けが増加、利益率の改善

【精密】AI普及拡大によるデータセンター用光通信向け増加、
中国における車載レンズ向け増加

制御機械	26/1Q (A)	25/1Q (B)	差異(A-B)	
			金額	率
売上高	21	19	+2	+7.9%
営業利益	△ 1	△ 0	△ 1	—
利益率	△ 6.0%	△ 4.2%	—	△ 1.8pt

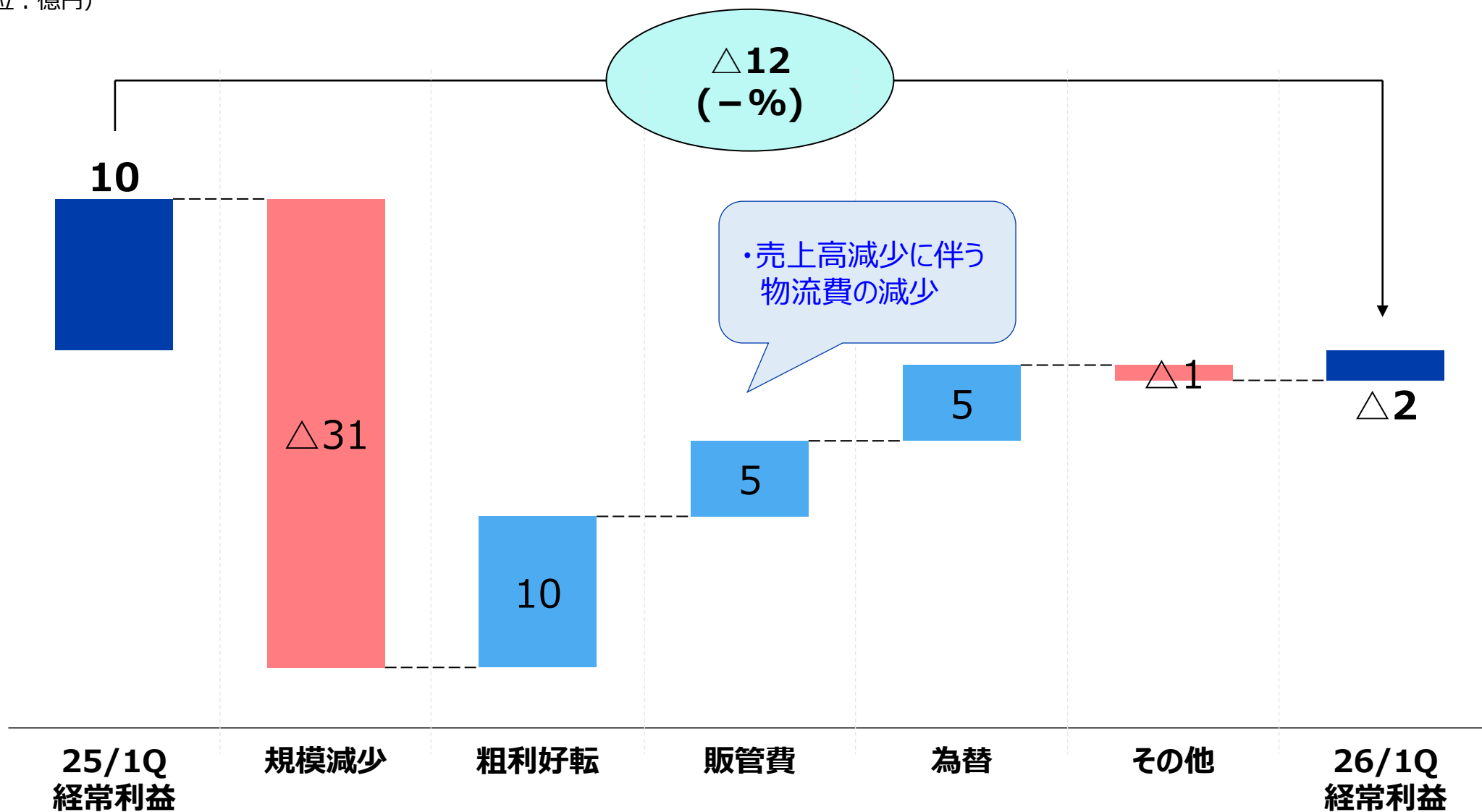
ポジティブファクター

【制御】国内における電子制御装置増加

経常利益分析

Shibaura Machine

(単位：億円)



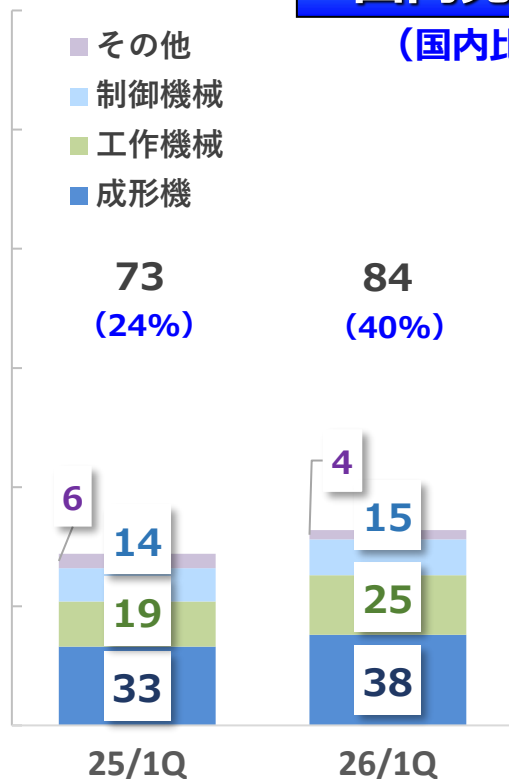
国内・海外売上高（セグメント）

Shibaura Machine

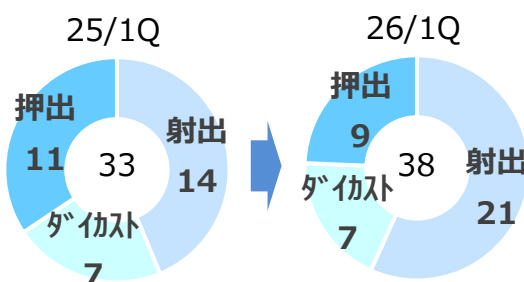
（単位：億円）

国内売上高

（国内比率）



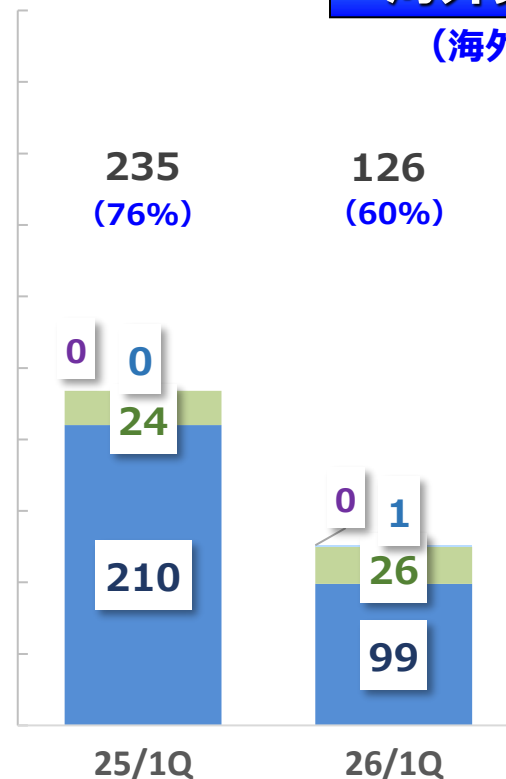
成形機内訳



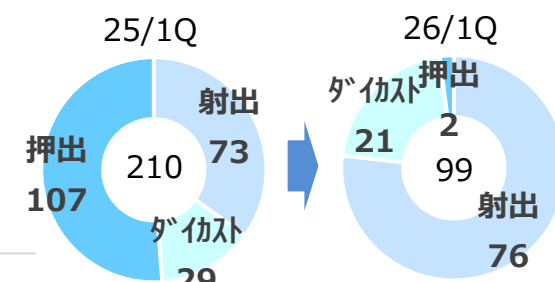
（単位：億円）

海外売上高

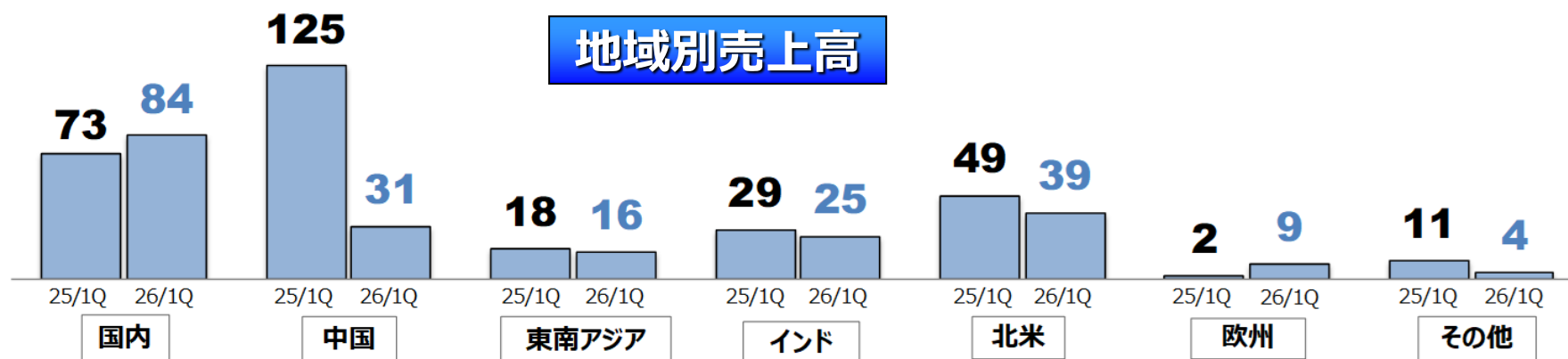
（海外比率）



成形機内訳



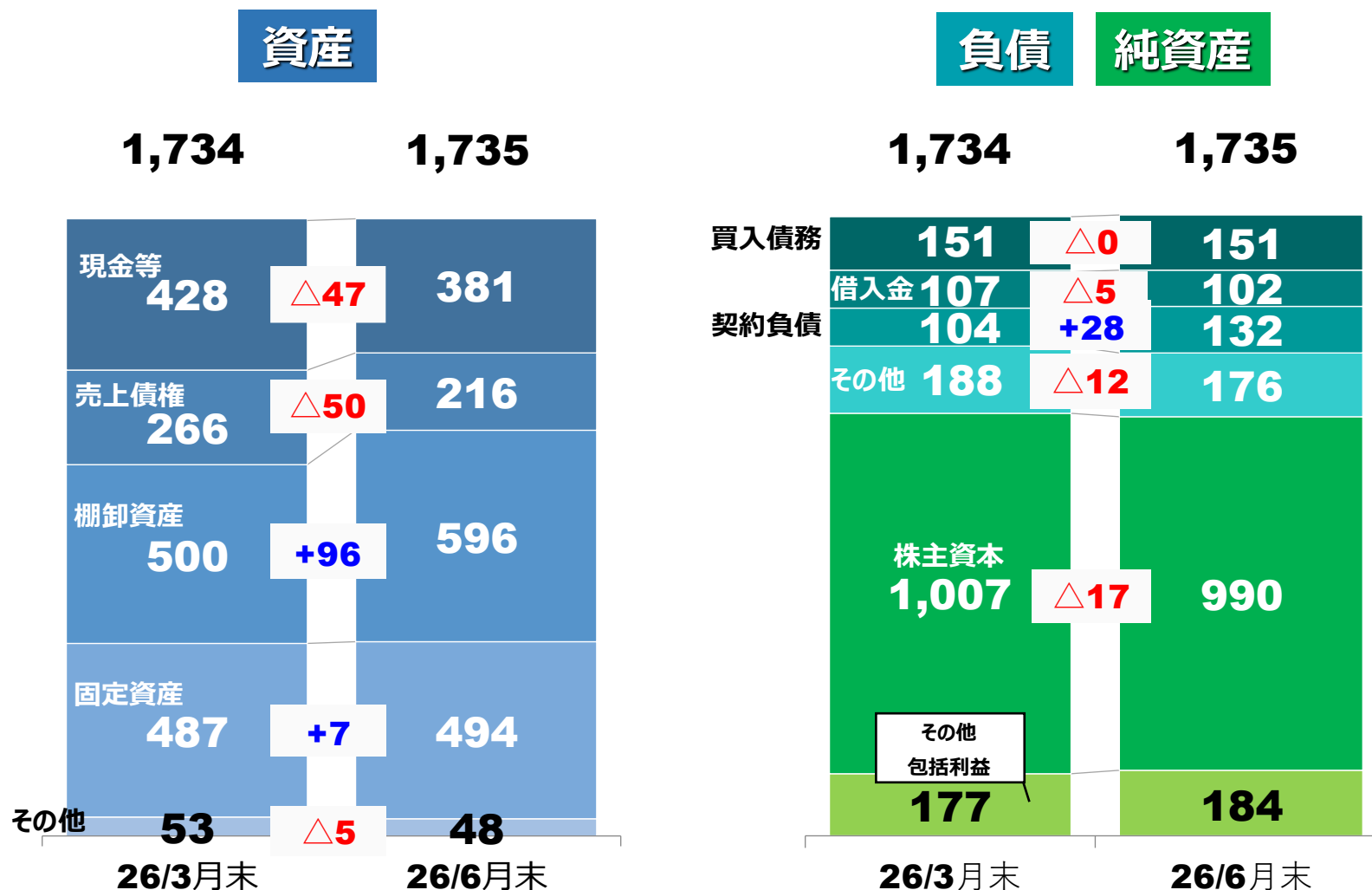
地域別売上高



貸借対照表

Shibaura Machine

(単位：億円)



	26/3月末	26/6月末
自己資本比率	68.3%	67.7%
D／E比率	9.1%	8.7%

■ 2027年3月期

業績予想

- 1) 業績予想
- 2) 研究開発費、設備投資・減価償却費
- 3) 配当の状況

■ M&A実績

2026年度 業績予想

Shibaura Machine

(単位：億円)

直近に公表されている業績予想から変更ありません

	2026年度 業績予想 (2026/5/25公表) (A)	2025年度 実績 (B)	差異 (A-B)
売上高	1,370	1,328	+42
営業利益	42	43	△ 1
利益率	3.1%	3.3%	△ 0.2pt
経常利益	31	50	△ 19
利益率	2.3%	3.8%	△ 1.5pt
親会社株主に帰属する 当期純利益	20	10	+10
利益率	1.5%	0.8%	+0.7pt
受注高	1,650	1,191	+459
為替レート (USD)	150 円	160 円	

研究開発費、設備投資・減価償却費

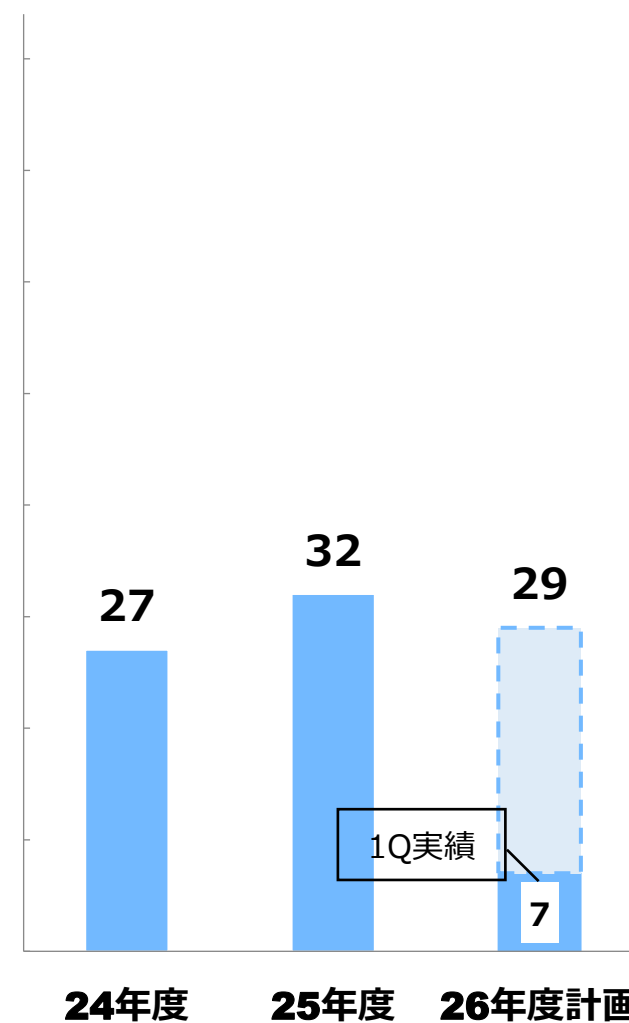
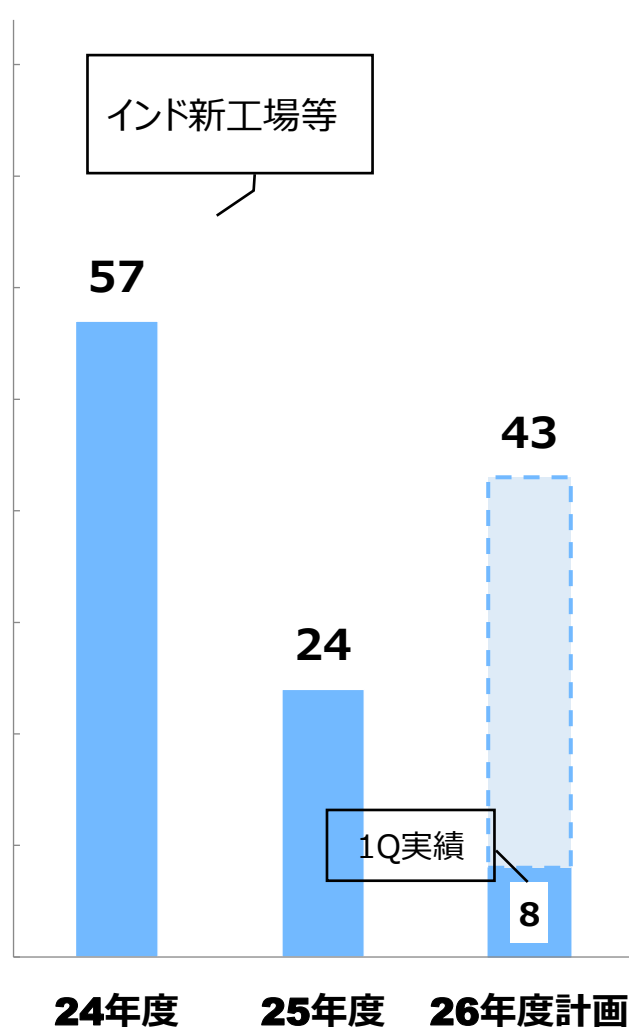
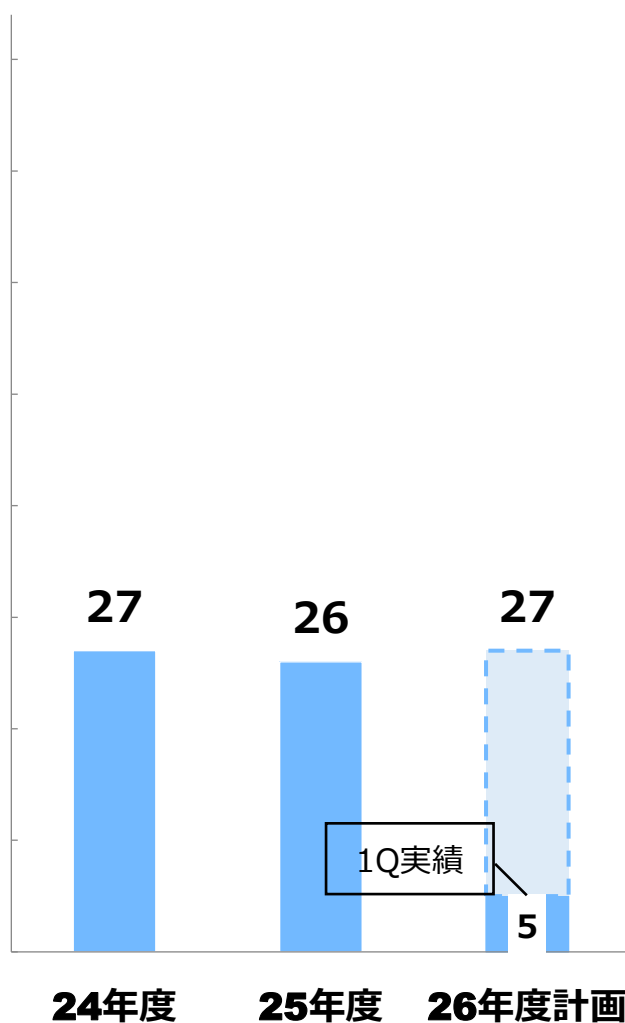
Shibaura Machine

(単位：億円)

研究開発費

設備投資

減価償却費



直近に公表されている配当予想から変更ありません

配当金の決定に関する方針

当社は、収益性の向上に向けて経営体質の強化を図りながら、安定配当を維持し、業績に応じた利益配分をしていくことを基本方針としております。

利益剰余金につきましては、企業の継続的发展のため将来の事業展開等を戦略的に判断し、人的資本の強化や生産設備、技術開発、海外展開等に有効に投資していくとともに、継続して株主の皆様への適正な利益還元を実施してまいります。

	第2四半期末	期 末	年 間	配当性向 (連結)
2025年3月期	70.0円	70.0円	140.0円	26.4%
2026年3月期	70.0円	70.0円	140.0円	321.8%
2027年3月期 (予想)	70.0円	70.0円	140.0円	165.5%

【前中期経営計画中】

■ 取得実績

テクノリンク株式会社（旧社名：ポッカマシン株式会社）

取得目的：システムエンジニアリング事業の拡大、当社製品のシステム販売強化

株式取得日：2024年3月1日

【現中期経営計画中】

■ 取得実績

株式会社ファンクショナル・フルイッド

取得目的：射出成形機・ダイカストマシンの拡販、グローバル展開、SDG s への貢献

株式取得日：2025年5月1日

SHIBAURA MACHINE LWB GmbH（旧社名：LWB Steint GmbH）（ドイツ）

取得目的：射出成形機を中心とした欧州事業の拡大

持分取得日：2025年11月28日

□ 取得予定

Moore Nanotechnology Systems, LLC（アメリカ）

取得目的：超精密加工機事業のグローバル化の加速、新市場の開拓

取得予定日：2026年後半（持分譲渡契約日：2026年5月18日）

Shibaura Machine

芝浦機械株式会社

〒100-8503 東京都千代田区内幸町2-2-2 富国生命ビル

TEL (03)3509-0444 FAX (03)3509-0457 URL : <https://www.shibaura-machine.co.jp>